

## 2018 年度 事業計画

冬季五輪平昌(ピョンチャン)大会での日本勢の活躍という明るい話題が記憶に新しいところですが、一方では、気候変動が原因と見られる台風、豪雨、大雪など、自然災害の激甚化による大きな被害も目立ちました。我が国経済は、欧米を始めとする“世界同時好景気”の影響やインバウンドの増加などにより、企業業績の回復が進みましたが、本格的な景気回復のためには個人消費拡大につながるかどうかがかギ、という状況になっています。また、世界的景気拡大持続性の不透明感や地政学リスクから、今後も景気が安定的に回復するかどうかは予断を許しません。

広告業界では、インターネット広告が大きく伸長し、マスコミ四媒体が減少する中、交通広告は、ほぼ前年度並みという状況で踏みとどまっています。クライアントからは広告宣伝費の支出に対してより厳しい目で広告効果が高く、効率の良い展開を求められます。

2018年6月に開催されるFIFAワールドカップロシア大会、2019年ラグビーワールドカップ日本大会を経て、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた様々な動きを好機として、話題を提起しやすいという鉄道広告の特性を最大限に発揮し、存在感を高める必要があります。新型車両導入による車内ビジョンの増加、駅デジタルサイネージの拡大など、を始め、これまで以上に価値向上、創意工夫につとめていかなければなりません。

当協会としては、鉄道広告の持つ公益性に一層の配慮をするとともに、ICTの急速な発展に対応し、鉄道広告の付加価値をより高めるなど、社会的ステータスの向上を目指し、会員各社のご理解とご協力を得て、最大限の取り組みをしていきたいと思っております。

具体的な事業計画については以下のとおりですが、主な公益事業として、環境や美観風致という観点から第12回地球温暖化防止キャンペーン、倫理という観点から第8回鉄道利用マナーUPキャンペーン、安全促進のために「絵で見る安全作業マニュアル」の改訂をそれぞれ実施したいと考えています。また、その他事業として、鉄道広告の技術開発という観点から、交通広告に応用可能な先端ICT技術情報の収集と共有化、アカウントビリティ向上の観点から、交通広告共通指標推定システムの充実、調査研究の観点から、e-販促データシステムの改良と普及に、それぞれ主要課題として取り組むことといたします。

## 2018 年度事業計画

## 1. 各委員会の主な活動目標

## (1) 総務・財務委員会

- ・ 新規会員への入会懇話
- ・ 支部活動活性化支援
- ・ 年次報告書の作成
- ・ 他広告団体との交流

## (2) 倫理委員会

- ・ 倫理綱領、掲出基準に基づく広告審査実態の継続的把握
- ・ 鉄道広告倫理綱領及び掲出基準の適用に関する教育研修の実施
- ・ 鉄道利用マナーUP キャンペーン継続実施
- ・ 広告倫理に関する事例研究の実施
- ・ 日本広告審査機構、日本雑誌協会等との意見交換

## (3) 美観風致委員会

- ・ 環境委員会との共同による第 12 回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・ 美観事例の収集と紹介
- ・ 美観風致に関する教育研修

## (4) 環境委員会

- ・ 環境保全への取り組み状況の実態把握
- ・ 「JAFRA 環境方針」配布後の状況把握
- ・ 美観風致委員会との共同による第 12 回地球温暖化防止キャンペーンの実施

## (5) 安全委員会

- ・ 安全管理に関する調査研究の推進
- ・ 安全作業に関する教育研修の実施
- ・ 「絵で見る安全作業マニュアル」改訂

## (6) 標準化委員会

- ・ 2018 年度版「全国鉄道広告料金表」の協会ホームページへの収録、公開
- ・ デジタルサイネージに関する標準化の検討

## (7) 人材育成委員会

- ・ 「交通広告ビジネス概論 2017」増刷版の発行
- ・ 鉄道広告実務研修の実施
- ・ セミナー、シンポジウムの開催

## (8) 技術開発委員会

- ・ タイムリー情報の活用等による、交通広告で提供する情報やコンテンツの品質向上に

## 寄与する取り組みの紹介

- ・ スマートフォンと交通広告の効果的な連携事例の収集と水平展開
- ・ ネットワーク拡大に結びつけるための、多様なデジタルサイネージ配信フォーマットへの対応を検討するための情報収集

## (9) 調査研究委員会

- ・ 効率的なメディアプランニングに関する研究の促進
- ・ e-販促データシステムの改良と普及
- ・ 媒体活用事例の調査と紹介
- ・ マーケティング講演会の開催

## (10) 業務近代化委員会

- ・ 業務近代化に関する課題の提言
- ・ デジタルサイネージ導入による近代化目標の検討

## (11) PR 委員会

- ・ 「JAFRA NEWS」の編集・発行の継続と、掲載内容の充実
- ・ ホームページを活用した、情報発信の強化
- ・ 鉄道広告枠を活用した、各種啓蒙キャンペーンの実施に伴う特設サイトの開設
- ・ 関係する外部機関との連携強化

## (12) アカウンタビリティ向上委員会

- ・ 標準化委員会、調査研究委員会、業務近代化委員会と連携してアカウンタビリティ拡充・データ整備
- ・ 関東交通広告協議会、日本広告業協会と連携して調査実施、データ整備
- ・ 交通広告共通指標策定システム稼働と運用及びシステム利用会員の拡大

## 2. 各支部の主な活動目標

## (1) 北海道支部

- ・ 支部幹事会の開催:4月24日(火)
- ・ 支部総会・懇親会の開催:4月24日(火)(ANA クラウンプラザホテル札幌)
- ・ 媒体連絡会の開催:不定期
- ・ 媒体視察研修会の開催:2018年秋季
- ・ 実務研修会(講演会)の開催:2019年冬季
- ・ 新規会員の入会促進
- ・ 第12回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・ 第8回鉄道利用マナーUPキャンペーンの実施

## (2) 東北支部

- ・ 支部総会・懇親会の開催:12 月中旬
- ・ 支部セミナー等の開催:12 月中旬
- ・ 新規会員の入会懇懇
- ・ 第 12 回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・ 第 8 回鉄道利用マナーUP キャンペーンの実施

## (3) 首都圏支部

- ・ 鉄道広告実務研修の実施: 9 月下旬から 10 月上旬
- ・ セミナーの開催: 7 月、11 月、2019 年 3 月の 3 回
- ・ 支部総会・懇親会の開催: 7 月 9 日(月) ホテルメトロポリタン
- ・ 地域間交流の促進
- ・ 新規会員の入会懇懇
- ・ 第 12 回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・ 第 8 回鉄道利用マナーUP キャンペーンの実施

## (4) 中部支部

- ・ 支部総会・懇親会の開催: 7 月予定
- ・ 支部セミナーの開催: 7 月予定
- ・ 学生インターン・調査研究事業の実施
- ・ 新規会員の入会懇懇
- ・ 第 12 回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・ 第 8 回鉄道利用マナーUP キャンペーンの実施

## (5) 近畿・中国・北陸支部

- ・ 幹事会の開催: 7 月、2019 年 3 月予定
- ・ 支部総会・懇親会の開催: 7 月 10 日
- ・ 支部セミナーの開催: 7 月 10 日
- ・ 交通広告実務研修会: 9 月予定
- ・ 業界諸団体との連携(各媒体社広告会・OAAA・関西交通広告協議会等)
- ・ 新規会員の入会懇懇
- ・ 第 12 回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・ 第 8 回鉄道利用マナーUP キャンペーンの実施

## (6) 四国支部

- ・ 支部総会・懇親会の開催:6 月
- ・ 視察研修会の開催:10 月
- ・ 支部会員交流会の開催:2019 年 2 月

- ・ 新規会員の入会懇懇
- ・ 第 12 回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・ 第 8 回鉄道利用マナーUP キャンペーンの実施

(7) 九州支部

- ・ 支部総会・懇親会の開催:8 月
- ・ 支部セミナーの開催:8 月
- ・ 支部運営会議の開催:7 月、2019 年 3 月
- ・ 西鉄交通広告会、福岡市地下鉄交通広告会、九州鉄道広告会との連携
- ・ JAFRA NEWS への掲載及び本部各委員会との連携強化
- ・ 新規会員の入会懇懇
- ・ 第 12 回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・ 第 8 回鉄道利用マナーUP キャンペーンの実施

3. 今後の協会行事計画

・ 理事会

第 2 回            12 月            (詳細未定)

第 3 回            2019 年 3 月    (詳細未定)

- ・ 広告界合同年賀会 2019 年 1 月 8 日(火)    帝国ホテル 孔雀の間